



2022年2月10日

各 位

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社
 代表者 代表取締役社長 山本 琴一
 (コード番号 6402)
 問合せ先責任者 管理部門執行役員 林 久貴
 (TEL 088-845-5511)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年8月6日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,200	875	900	613	110.28
今回修正予想(B)	11,500	1,000	1,000	690	129.95
増減額(B-A)	300	125	100	77	
増減率(%)	2.7	14.3	11.1	12.6	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	11,606	1,081	1,109	716	128.96

※公開買付により、2021年12月30日付で自己株式を取得いたしました。業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

修正の理由

2022年3月期第2四半期会計期間末以降、足元の受注環境は好調に推移し、大型修理や、短納期対応の先行製作車の当期売上分の受注が上積みされ、売上高及び利益の増加等、業績向上が進んだことから、2021年8月6日に公表した通期業績予想を修正いたします。

当社における新型コロナウイルス感染症による当事業年度への影響は軽微と判断しておりますが、翌事業年度においては、新型コロナウイルス感染症を起因とする世界的な半導体不足により、一部のシャーシの搬入に影響を及ぼす可能性があります。

なお、当該感染症が及ぼす影響は当該感染症の新たな変異株が出現するなど、その状況を変化させながら進行しており、実際の業績等は今回の業績予想と大きく異なる可能性があります。公表すべき事案が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年8月6日発表)	—	—	—	38.00	38.00
今回修正予想	—	—	—	55.00	55.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	63.00	63.00

2022年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当33円00銭 株式上場20周年記念配当10円00銭
 2021年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当31円00銭 創業50周年記念配当20円00銭

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、継続的・安定的な配当を行ってまいりました。

2022年3月14日をもって大阪証券取引所市場第二部(当時)への株式上場20周年を迎えます。これもひとえに、株主の皆様をはじめ関係各位の暖かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

2022年3月期は、期初計画を上回る売上高・利益を計上できる見込みとなりました。

また、2021年11月9日に公表いたしました「自己株式の取得および自己株式の公開買付けに関するお知らせ」に基づき、2021年11月10日から2021年12月8日までを取得期間として、自己株式の取得を実施してまいりましたが、2021年12月9日に公表いたしました「自己株式の公開買付けの結果及び取得終了並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、取得が終了いたしました。

これらを踏まえ、2022年3月期の期末配当においては、1株当たり12円の普通配当に特別配当33円及び株式上場20周年記念配当10円を加え、期末配当を1株当たり55円といたしました。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上